



2021年12月13日

株式会社 阿波銀行

TCFD 提言に基づく CO2 排出量の削減目標について

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、2009 年 6 月に環境方針を制定し、地球環境保護に取り組んでまいりました。また本年 6 月には「気候変動関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」提言への賛同を表明し、気候変動や地球温暖化に対する取組みを強化しているところです。今回、CO2 排出量削減目標を設定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、気候変動対応をはじめとする地球課題解決への取組みを社会的責任であると位置づけ、次世代に引き継ぐ豊かな地域社会の発展に貢献してまいります。

記

1. CO2 排出量削減目標

(1) 中期目標

- ① 2030 年度における当行の CO2 排出量を 2013 年度比で 50%以上削減する。
- ② 2030 年度における当行のエネルギー使用量を 2013 年度比で 23%以上削減する。

(2) 長期目標

2050 年度における当行の CO2 排出量を実質ゼロにする。

2. CO2 排出量実績

	2013 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
Scope1 (直接的排出)	677 t	551 t	515 t	493 t
Scope2 (間接的排出)	7,609 t	4,698 t	4,586 t	3,644 t
合 計	8,286 t	5,249 t	5,101 t	4,137 t
削減実績	100.0	63.4	61.6	49.9

※削減実績は、2013 年度を基準年（100）とした場合の削減割合

3. 目標達成に向けた取組み

今後、施設・設備面（店舗、営業車両、機器類等）、業務運用面（事務効率化、ペーパーレス化）の対応や再生可能エネルギー由来の電力調達等を検討するとともに、今後期待される新たな技術の採用等によって、CO2 のさらなる削減および省エネルギー化の上記目標を達成いたします。

以 上